

事例紹介資料 1

首都大学東京

「『桜都寮』の四季 ～首都大学東京の学生支援～」

西村 和夫：学生サポートセンター 副センター長

今関 理恵：学生課長

教育の場としての学生寮

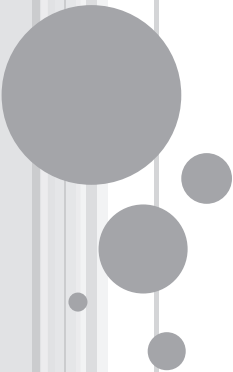
『桜都寮』の四季

首都大学東京の学生支援

首都大学東京学生サポートセンター

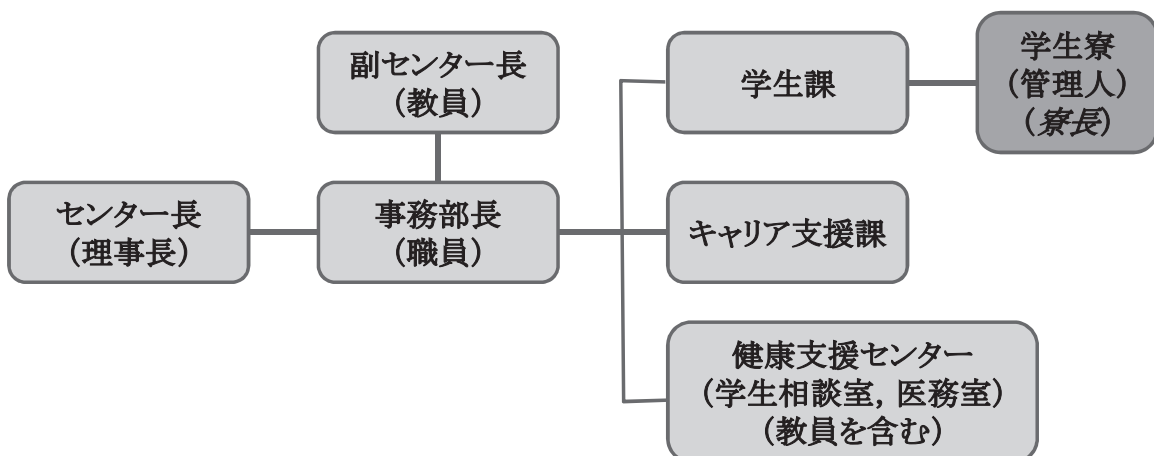
副センター長・教授 西村和夫

学生課長 今関理恵

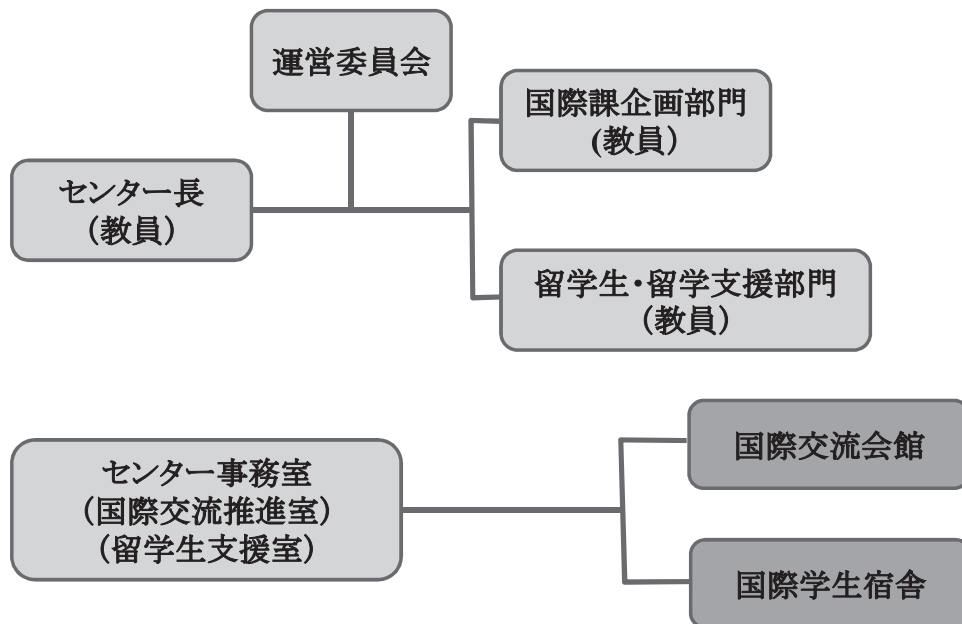


はじめに

学生支援組織 「学生サポートセンター」



留学生向け(一部日本人) 留学支援組織「国際センター」所管



3

首都大学東京学生サポートセンター

「桜都寮の四季」

首都大学東京の学生支援

学生寮は東京都立大学が南大沢に移転した際に建設されたもので、20年以上の歴史があるが、「**桜都寮**」は2005（平成17）年度から。



4

首都大学東京学生サポートセンター

家庭の年間平均収入

公立大学は低い？

平成 22 年度学生生活調査(日本学生支援機構)によると

- 公立大学学部生(昼間部)の家庭の年間平均収入は 711 万円
 - 国立大(799 万円)と私大(801 万円)と比較して、約 90 万円程度低い
- ⇒経済的理由により、修学が困難になる学生の発生が予測

5

首都大学東京学生サポートセンター

「桜都寮の四季」

首都大学東京の学生支援

首都大学東京の学生寮は、

- 経済的・時間的理由により、自宅からの通学が困難な学生のための「**寄宿舎**」
- 共同生活や寮活動を通じて、学生同士が切磋琢磨し、人間形成を行うことを目的とする「**桜都寮**」

2つの性質の異なる学生寮が、

同一敷地内・同一建物内に存在している。

6

首都大学東京学生サポートセンター

学生寮の入寮条件は？

- **寄宿舎** 毎年 60 名程度募集
新入生は2月事前申し込み
(24年度応募総数 238 名、3.7 倍)
在学生(若干名)は11月
※ 通学時間(2時間以上)、経済状況等審査
- **桜都寮** 毎年40名募集
新入生は2月事前申し込み
(24年度応募総数 78 名、1.8 倍)
在学生の募集なし
※ セミナー、ボランティア活動への参加義務
小論文・面接審査(学部1・2年生のみ入居)

首都大学東京学生サポートセンター

7

何人の学生が寮に入れるか？

平成24年度学部入学生(1,640名)のうち、

寄宿舎：65名(男51名、女14名)

桜都寮：43名(男31名、女12名)

が新たに入寮

2年間入寮，半数交代

全学部生で見ると、
234名／7,100名 に幸運が舞い降りた！

首都大学東京学生サポートセンター

8

学生寮で生活するといくらかかる？

- 1か月の家賃 4,700円
- 光熱水費(専有・共用部分) 約 5,000円
- 1か月の住居等にかかる経費の合計 約1万円
- 参考:南大沢近隣のアパート 平均5万円



9

首都大学東京学生サポートセンター

首都大学東京の学生寮はどんなところ？

- 1人部屋 洋室約10㎡
(ベランダ付)
- 暖房、ベッド、机付
- トイレ及び洗面所は
6人での共同使用
- 自炊可(調理場は共同
使用)



10

首都大学東京学生サポートセンター

首都大学東京の桜都寮ができた理由は？



- 石原東京都知事、高橋理事長、西澤前学長が「**学生同士が共同生活を通じて切磋琢磨できる旧制高校の寮のような学生寮を作ろう!**」と意見が一致
- 学生寮の一部を「寮」として平成17年に運営を開始
- 寮生が命名した「**桜都寮(おうとりょう)**」の名称使用(21年度から)

11

首都大学東京学生サポートセンター

桜都寮の基本理念

- 桜都寮は、学生同士が共同生活を通じて切磋琢磨し、個性や独創性を刺激し合いながら人格形成を行なうことを目的としている。
- 寮生は、寮長及び上級生とのふれあいと対話によって自らの課題を発見し解決できる力を養うことを目指している。

12

首都大学東京学生サポートセンター

桜都寮の目的

- 自ら課題を発見し解決できる力
- 社会の諸問題を自分のこととして捉え、自由な発想と行動力で社会をリードする力
- 自己を主張し、他者を理解する力
- 社会に貢献できる力を身につけた人材を育成する。

13

首都大学東京学生サポートセンター

桜都寮の組織構成

(全員参加型)

- 代表・副代表 ← オブザーバー(3年)
- 総務局(会計)
 - セミナー部
 - イベント部
 - ボランティア部
 - 対外交流部
 - 集会室開放部
 - 広報部

14

首都大学東京学生サポートセンター

桜都寮の活動

- 毎週1回寮内で行われるセミナー(木曜19~21時)への参加
(外部講師を招いた講演会、各種セミナー等)
- ボランティア活動
 - ・朝ボランティア(週1回持ち回り、地域の清掃活動)
 - ・夏ボランティア(各個人が自主的にテーマを設定して、夏休み中にボランティアを行う)
 - ・近隣児童を招いて餅つき大会、バーベキュー大会の企画等
 - ・外国人留学生との交流イベントの実施
- 年3回の宿泊合宿等の実施
 - ・4月(新歓合宿)~新入生へのオリエンテーション
 - ・9月(夏合宿)~都内施設見学中心
 - ・2月(春合宿)~寮生企画によるテーマに沿った施設見学

首都大学東京学生サポートセンター

15

桜都寮の運営のはじまり

- 平成17年度、旧制の学生寮を経験した方(元産経新聞編集委員、昭和3年生)を寮長に招き、41名からスタート
- 寮長と寮生が協議をして、ボランティアやセミナーなどを決定して行った



16

首都大学東京学生サポートセンター

桜都寮の現在



- 寮長は現在空席
- 幹部会役員(2年生)が中心となって寮活動
- 合宿の内容については学生課職員による相談・指導を実施
- セミナーのテーマ、講師選定は学生が決定し運営している。

17

首都大学東京学生サポートセンター

学生寮『桜都寮』の四季

春

- 新入生歓迎合宿セミナー
新入生が入居するのと同時期に八王子セミナーハウスで1泊2日の合宿を実施。新たな生活への不安を取り除く。
- ブレインストーミングセミナー
「大学生としてやりたいこと」
- イベントセミナー
「ウォークラリー」

18

首都大学東京学生サポートセンター

学生寮『桜都寮』の四季

夏

- 寮内対抗音楽会 合唱祭
- 前期総括「各部の前期活動報告・皆勤出席者表彰」
- 夏季ボランティア
- 夏合宿：都内の施設見学
⇒法務省/気象庁/
文部科学省/防衛省/
水道博物館/水の科学館



19

首都大学東京学生サポートセンター

学生寮『桜都寮』の四季

秋

- ボランティアセミナー「夏季ボランティア報告」
- 自治セミナー「寮の抱える諸問題」
- プレゼンテーション「こんなルール」
- ディベート「桜都寮生はこうあるべきだ！」
- 対外交流セミナー「高尾山ウォークラリー」
- 講演セミナー「トーキングスキルの習慣」
- プレゼンについてのプレゼン

20

首都大学東京学生サポートセンター

学生寮『桜都寮』の四季

冬

- 次年度 桜都寮代表・副代表選挙
- セミナー案のプレゼン大会「実践」
- イベントセミナー「寮内大運動会」
- 対外交流セミナー
- 春合宿：「次世代エネルギーを学ぶ」

京都大学宇治キャンパス
エネルギー理工学研究所/原子炉実験所

21

首都大学東京学生サポートセンター

学生寮『桜都寮』の四季

厳冬への対応

- 心に不安のある学生
 - ・学生寮に入居したものの、共同生活になじめずに心に不安をかかえ、退寮を希望する学生への対応
- 事故等への危機管理
 - ・喫煙、盗難、食中毒、事故、寄宿舎の学生との生活リズムや生活スタイルの相違、etc

22

首都大学東京学生サポートセンター

教育の場としての学生寮

- 将来の夢を育むために
 - ・ 自己発見の場
 - ・ 生涯の友を得る
 - 一人ひとりの可能性を伸ばすために
 - ・ 試行錯誤や努力を行う
 - ・ 切磋琢磨ができる
 - ・ コミュニケーション力が育成される
- 学びの姿勢を生涯につなげるために・・・

23

首都大学東京学生サポートセンター

国際交流会館の概要

国際交流会館は、大学院に在籍する外国人留学生および短期の研究者の居住を目的として希望するもの

- 家族室4室，夫婦室8室，単身室48室，大・中会議室，セミナー室3室，研究室10室，茶室，図書喫茶コーナー)

24年度募集枠の実績では，

- 家族室1室，夫婦室1室，単身室12室 募集
- 1か月の家賃／光熱水費
 - 家族室：49,500円／17,940円
 - 夫婦室：35,500円／14,040円
 - 単身室：23,500円／ 6,840円
- 共益費 660円

24

首都大学東京学生サポートセンター

国際交流会館の概要

- 入居年限は最大2年
- 管理運営業務は委託
窓口は, 9:00-21:00
- 国際センターや桜都寮生, 各部局学生との交流の場やイベントが設定されている



首都大学東京学生サポートセンター

国際学生宿舎の概要

国際学生宿舎は, UR都市機構所有物件を改修(住棟ルネッサンス事業/多摩平の森), シェアハウスとしたものを大学が一部を国際学生宿舎として借り上げた施設

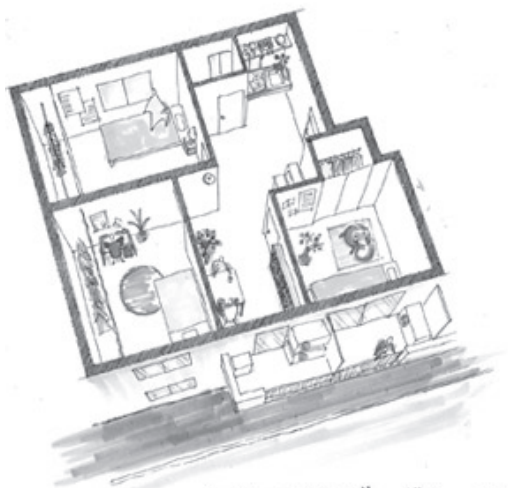
- りえんと多摩平 = 国際学生宿舎りえんと
- 30室借り上げ/78室(1棟), 3DKのシェア方式
- 個人居室: 9.16~9.98m²(エアコン・ベッド・机・椅子・冷蔵庫・家具付き)
- 全体共有品: ミニキッチン, 食器, テレビ, トイレ共有
- 一ヶ月の家賃: 25,000円(光熱費, 管理費等含む)
保証金25,000円

26

首都大学東京学生サポートセンター

国際学生宿舎の概要

- 入居対象者：交換留学生および日本人正規学生
- 条件：地域で開催される様々な交流事業等に積極的に参加できること状況による



2-4F スタンダードシェアユニット

首都大学東京学生サポートセンター

- 日本人正規学生は入居定員の1/3を超えないように枠を設定、ただし、空き室の状況による

27

おわりに

- 教育の場としての学生寮のために
 - ・教職協働での学生支援を
 - ・希望と喜びのある学生支援を
 - ・公平なる学生支援を

28

首都大学東京学生サポートセンター

